

ビーチバレーボールNEXT2022
第4回全日本ビーチバレーボールU-23男女選抜優勝大会

＜競技、審判上の確認及び注意事項＞

1. 試合形式について

- (1) 2022年度(公財)日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則に則り行います
- (2) 試合球は、男子ミカサ製、女子モルテン製とします
- (3) 男女各32チームによる、順位決定グループ戦(4チーム×8組)後、トーナメントを行います
 - ・ 順位決定グループ戦は、1セットマッチ(21点制)。デュースになった場合は、23点打ち切りとし、各グループの1位～4位を決定します(各チーム2試合)
 - ・ 32チームによるトーナメントは、1セットマッチ(28点先取)ノーキャップで行います
 - ・ 但し、準決勝戦、決勝戦、3位決定戦は、3セットマッチ(第1、2セットは21点・第3セットは15点)で行います
 - ・ チェンジコートは両チームの得点合計が7の倍数でスイッチします。(3セットマッチは5の倍数)
- (4) 当日の天候等により、競技方法を変更する場合があります。
- (5) シードチームについて
 - ・ 今大会より、選抜優勝大会のため、シードチームは設けません
- (6) コートオフィシャルは大会役員が行います

2. 競技進行に関する設定時間について

- (1) 第1日目、2日目は追い込みで行います。最終日は設定時間を設けます
 - ※ 詳細は、大会日程、競技日程参照
- (2) プロトコールは各コート記録席にて行います
- (3) 公式練習は試合開始前、両チームの合同5分が与えられます
- (4) チームが正当な理由なしに公式練習終了までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告されます

3. 競技の中断について

- (1) チームは1セットにつき1回のタイムアウトが認められます。尚、スイッチ時の給水のみは認められます
- (2) 当日の、天候等により、テクニカルタイムアウトを採用する場合があります
- (3) 試合中競技者が負傷した場合、その競技者に1試合につき1回だけ、最大5分以内のメディカルタイムアウトが与えられ、もし負傷した競技者が回復しない場合はそのチームは不戦敗となります
- (4) 体調不良による試合棄権の定義について
 - ※ 当日の検温において、37.5度以上の選手は基本的に試合に出場できません

4. エントリーについて

- (1) チーム受付は所定の時間に出場全チーム完了してください。受付を完了していないチームは棄権とみなされます。ただし、大会2日目の受付は行いません
- (2) 選手の変更は、登録選手と有効に登録された補欠選手との交代のみ、大会1日目受付時に認められます。それ以降はいかなる理由でも認められません
- (3) コーチのベンチ入りは、有効にエントリーされた指導者登録を完了した有資格者とします
- (4) 公式練習には、登録されているコーチ以外の参加は認められません。補欠選手も公式練習には参加できません

5. ユニフォームについて

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会、一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟 Beach Volleyball Uniforms Regulation<2022.4.1>を適用します。
- (2) チーム内両方の競技者のスタイルは、形状、長さが同形、色が同色のものを着用しなければならない
- (3) 競技者は、1番と2番のナンバーを前面(胸)と背面に表記しなければならない。ナンバーはユニフォームと対照的な色とする。尚、ナンバーが入っていない場合は、腕に明記してください
- (4) プロトコールのチェックの際に規定を満たしていなければ没収試合となる場合があります

＜申し合わせ事項等＞

1. 試合当日、悪天候の場合でも必ず会場へ集合してください
2. 表彰式は、男女各優勝、準優勝、第3位、第4位チームは参加してください
3. 試合前の練習は、指定された場所以外では絶対にしないでください
4. 写真撮影について
 - (1) スチームカメラ、ムービーカメラの使用は一切禁止となります。携帯電話での撮影は可能です
※ 出場チーム関係者に限り、当該試合のみ、撮影許可申請により撮影が認められます
 - (2) 報道関係(スポーツ報道としての取材対象、大学報道としての取材対象)は、撮影許可申請により可能です
 - (3) 出場選手の権利を守るために、また、選手が試合に集中できるように本大会においてはこのように撮影について規制します
5. 健康チェックシートは必ず、全日提出してください

＜総務からの連絡事項＞

1. 会場では盗難事故防止のため、所属品の管理、特に貴重品については十分注意し、各チームの責任において管理してください
2. 大会会場公園内は禁煙です。喫煙する場合は、公園外とし、マナーを守り、吸殻のポイ捨てはしないでください
3. ゴミは各チームで持ち帰ってください
4. 更衣については、必ず会場更衣テントで1名ずつ入室し行ってください
5. 男子、女子それぞれ選手席を設置していますので利用してください。その際、密にならないよう十分注意してください
6. 大会中の怪我等の場合には、応急対応を行います。主催者はそれ以降の責任は負いません。大会本部、救護テントにおいて、医師又は看護師が待機していますので、体調不良等の場合はお申し出ください。尚、当日の出場選手の体調管理については各チーム十分注意してください
7. 大会期間中は常に本部からの連絡に注意し、公共の場を会場としていますので、十分マナー等に留意してください
8. 協力企業より、飲料水(飛騨の名水)のご提供があります。必要な方は大会本部、学連運営席まで取りに来てください
9. 前日練習について
 - (1) 15:00～16:00…大学
 - (2) 16:30～17:30…高等学校
 - (3) 希望するチームは、7月19日(火)までに事前にご連絡ください
連絡先:開催地準備委員会 TEL06-4963-3966(担当:野元・鈴江)
10. 受付について
日時: 2022年7月22日(金)8:30～9:10
場所: 大蔵海岸公園海水浴場「特設コート」
11. ユニフォームチェックについて
日時: 2022年7月22日(金)9:10～9:20
場所: 大蔵海岸公園海水浴場「特設コート」
12. レフリークリニック兼代表者会議について
日時: 2022年7月22日(金)9:20～
場所: 大蔵海岸公園海水浴場「特設コート」
13. 開会式について
日時: 2022年7月22日(金)9:30～
場所: 大蔵海岸公園海水浴場「特設コート」
14. トーナメント抽選について
日時: 2022年7月22日(金)「順位決定グループ戦」終了後 17:30予定
場所: 大蔵海岸公園海水浴場「特設コート」
※ 各チーム代表者1名ご出席ください
15. 選手会兼指導者研修会について
日時: 2022年7月22日(金)18:00～19:30
場所: 大蔵海岸公園海水浴場「BBQ ZAZAZA」
※ 別紙、「選手会兼指導者研修会のご案内」を参照してください
13. 宿泊について
 - (1) 別紙用紙にて、各チームでそれぞれ申し込んでください
 - (2) 宿泊するチームは必ず、指定のホテルに宿泊してください
 - (3) 申込締切…7月7日(木)

＜新型コロナ感染防止策及び遵守事項＞

ビーチバレーボール大会開催時における留意点

(1) 大会参加における基本事項

- 1) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を遵守すること
- 2) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、必要に応じて競技形式の変更や大会直前でも中止となる場合がある
- 3) 日頃から、マスクの着用、手洗いの徹底、アルコール等による手指消毒、ソーシャルディスタンス、「3つの密」を避けるなどの行動など、感染防止対策を実践すること
- 4) 日頃から、睡眠、食事をしっかりと、生活リズムを整えるなど体調管理に配慮するとともに、スポーツ活動を行う前に必ず自身の体調チェックを行うこと
- 5) 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)をダウンロードし、感染拡大防止に努めること
[Http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cococa_00138.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cococa_00138.html)

(2) 大会参加時の遵守事項

- ・ 参加者は感染拡大防止のため、下記事項を遵守すること
 - ・ 下記事項を遵守できない場合、他の参加者の安全を確保する観点から、参加資格の取り消し、または途中棄権を求める場合がある
- 1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる(大会当日に確認を行う)
 - ① 体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - 2) マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
 - 3) こまめな手洗い、アルコール消毒等による手指消毒を実施すること
 - 4) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
 - 5) 大会期間中に大きな声で会話、応援等をしないこと
 - 6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
 - 7) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

(3) 大会参加の対応事項

- 1) 体調の確認
 - ・ 大会当日の受付時に、以下の事項を書面又は指定フォームから報告すること
 - ① 氏名
 - ② 大会当日の体温(必要に応じて検温を行う)
 - ③ 大会前2週間における下記事項の有無
 - ア 平熱を超える発熱(概ね37.5℃)
 - イ 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ウ だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - エ 臭覚や味覚の異常
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 2) マスクの準備
 - ・ 競技中のマスク着用は参加者の判断によるものとするものの、参加受付、着替え、表彰式等の直接競技を行っていない間、特に会話をする時には、マスクの着用をすること
- 3) 競技中の注意事項
 - ・ プレー中も選手の接触機会を可能な限り減らすよう、以下の点を遵守すること
 - ① 試合前後、公式練習時においてもできるだけ密集・接触を避けること
 - ② 競技中のハイタッチは腕のタッチにとどめる
 - ③ ネット際などで、相手に向いた状態での発声は控える
 - ④ タオル、水ボトル、アイシングバッグなどは共用禁止とすること

以上